

2022年4月13日
株式会社竹中土木

建設現場の生産性向上を目指しデジタルサイネージの試験運用を開始！

～ “現場情報のデータ更新（作業予定、配置図など）” が容易な『BANKEN サイネージ』を活用 ～

株式会社竹中土木（以下、当社）は、2022年2月より株式会社リバスタ（東京都江東区、代表取締役高橋 巧、以下、リバスタ）のデジタルサイネージサービス『BANKEN サイネージ』の試験運用を開始しました。

建設現場では、生産性向上の一環で「朝礼時の情報共有」、「近隣住民への情報開示」、「事務所・詰所で会議や予定・情報共有」など、様々な用途でデジタルサイネージの導入が進んでいます。しかし、従来のデジタルサイネージシステムは、作業予定、ゲート予定や現場配置図等、日々必要とされる情報コンテンツ作成がサイネージ固有のシステムとなっており、情報共有や更新に手間や時間がかかっていました。このような背景から、現場の働き方改革実現の為に現場に寄り添ったシステムが求められていました。

当社では既に、リバスタがサービス提供する『Buildee』を全店で運用していたことから、そのコンテンツを有効的に2次利用することで、手間をかけることなく朝礼や情報共有などに利用することを検討していました。そのような中、『Buildee』に登録された現場情報（作業予定、ゲート予定や配置図など）と自動連携し、データ更新が容易な『BANKEN サイネージ』であれば、作業所職員の労力をかけることなくデジタルサイネージを運用できる点に注目しました。

試験運用を通して当社がシステム開発へのアドバイスを行い、リバスタが企画・開発し、製品版として商用提供します。

当社は今後も、このような先進技術を積極的に導入・活用することで、建設現場の生産性向上のみならず、建設産業の魅力向上に取り組んでまいります。

■ 『Buildee(ビルディー)』 『BANKEN(バンケン)』 について

『Buildee』、『BANKEN』は、それぞれリバスタが提供する建設現場に向けた総合ソリューションサービス、施工管理サービスです。建設現場施工管理サービス『Buildee』は、「建設現場における施工管理業務をサポート」する WEB サービス（クラウドサービス）です。日々の調整会議における作業間連絡調整や入退場管理、安全書類作成などの機能をすべて網羅したオールインワンのサービスです。

Buildee BANKEN

サービスサイト URL : <https://service.buildee.jp>

